



令和3年度学校だより

五福校 ごふくこう

3月4日

No136

文責 本田

記憶に残る送別集会、遠足になりました。 どの学年も6年生に対する感謝の気持ちを伝えました。

今日は6年生に感謝の気持ちを伝える送別集会を体育館で行いました。密にならないように、6年生だけが体育館にいて、1年生～5年生の子どもたちが交代で体育館に入って6年生に向けて発表をしました。発表する以外の学年へはリアルタイムでZOOMで教室に配信をするなど工夫しています。5年生が中心になってこの送別集会の準備を進めてくれました。おかげでとてもいい集会になったと思います。どの学年も工夫を凝らして6年生に素晴らしいメッセージを送ることができていました。6年生もしっかり思いを受け止めてくれました。最後は6年生が校内パレードをしましたが、みんなが笑顔になりました。その後の遠足も、何とか天気にも恵まれ無事実施することができました。保護者の皆様におかれましては、お弁当づくり等大変お世話になりました。今年は公立高校の入試が早まったため中学校の卒業式と重なり、ご苦勞おかけしたご家庭もあったと思います。ご協力に感謝いたします。集会と遠足の様子については教頭先生からホームページにあげてもらっていますのでご覧ください。

子どもたちがつくる活動や行事に対する思い 学校でしか得られない体験を大切にしていきます。

ところで、5年前、6年生が小学校に入学したばかりの歓迎遠足の時が熊本地震の時でした。遠足の時のリックをそのまま避難所に持って行った子もいると思います。僕も5月の連休明けまで、別の小学校の体育館に寝泊まりしていたことを思い出します。そんなこともあって、特に行事に関しては何とか子どもたちの思い出に残るものにしていきたいという強い思いがあります。子どもたち自身が作る活動や行事はとても温かく、企画運営する子どもたちも参加する子どもたちもこのような活動を通して大きく成長していきます。このような体験は学校でしかできないものです。五福小学校でよかったと思える活動をこれからも工夫していきたいと思います。



5年生が人文字で6年生にエールを送りました。他の学年もいろいろな工夫をして素晴らしい発表でした。